

両親への誓い

30代土木建築業／飲酒

私

は今から約2年前に飲酒運転により運転免許を失いました。その日は会社の同僚とお酒を飲んでいましたが、そろそろ帰ろうかと運転代行に電話をしたのですが、1時間以上待ってもらったと言われて、同僚と一緒に車で寝てから帰ろうという事になりました。

多少、飲み過ぎてしまったかなという思いもありましたが、7時間近く休めたこともあって大丈夫だろうという軽い気持ちで運転をしてしまい、同僚を家まで送ろうと運転していたところで、警察の人に声をかけられたのです。

私は、かなり寝ていたし問題ないだろうと思っていましたが、警察の人に「お酒くさいですね」と言われ、私は「そんなはずない」と言ったのですが、実際はお酒が残った状態で、お酒の検査結果は基準値を超える数値が出てしまったのです。

数値が出てしまったことから自分で運転して帰ることもできず、親や兄弟にも飲酒運転がバレてしまうという恥ずかしさと情けなさから、連絡もできずに会社の社長に連絡をして来てもらいました。

「お前これからどうやって生活していくのか、仕事はどうするのか」

と言われたとき、自分は取り返しのつかない事をしてしまったのだと実感しました。いざ免許

がなくなると運転ができなくなり仕事にも行けず、自業自得だとは分かっている不安でしかなく、夜も寝られなくなりました。

仕事の方は、会社の近くに引っ越しするなら仕事を続けてもよいと言われ、親には仕事が忙しいからと嘘をついて急いで引っ越しました。免許がなくなり自転車で通勤していましたが、自分が思っていたよりとても厳しかったです。

冬の雨の日に、体を震わせながら自転車に乗っている自分が情けなくてたまらなくなりました。2年以上経った今でも、両親は私が飲酒運転により免許取消になった事を知りません。何度も話そうと思いましたが、恥ずかしさと情けなさから今も話せていません。「いつになったら顔見せに来るんだ」と、親に言われ、本当に申し訳ない事をしてしまったと思っています。今回のこの講習で学んだ事は、「飲酒運転は自分1人の問題ではない」という事です。自分がどんな事をしてしまったのかという事を再確認し、飲んだら乗らないだけでなく、これからは周りの人達にも積極的に注意していこうと思います。

そして、
「二度とこのような事をしない！」
と両親に誓いたいと思います。